

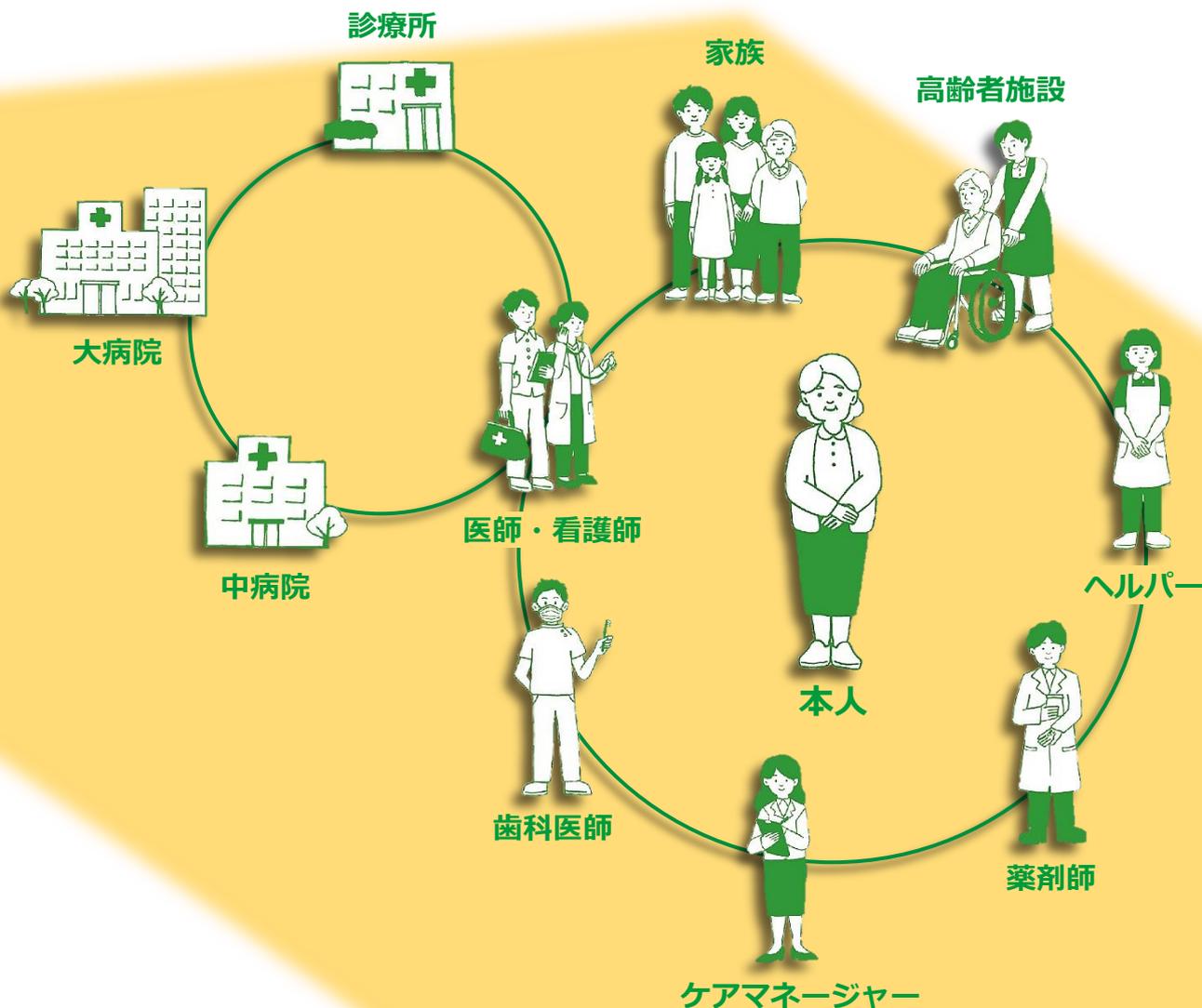


## ナラティブブック NARRATIVE BOOK

在宅医療・介護 ICT 連携促進事業

### ナラティブブックとは

患者さんが自分の情報を管理することが基本です。  
そこに「信頼できる地域の医療・介護・福祉関係者が持っている情報」を集約し、  
すべての情報を共有する「コミュニケーションのための仕組み」です。



GOOD DESIGN AWARD 2018

**BEST 100**

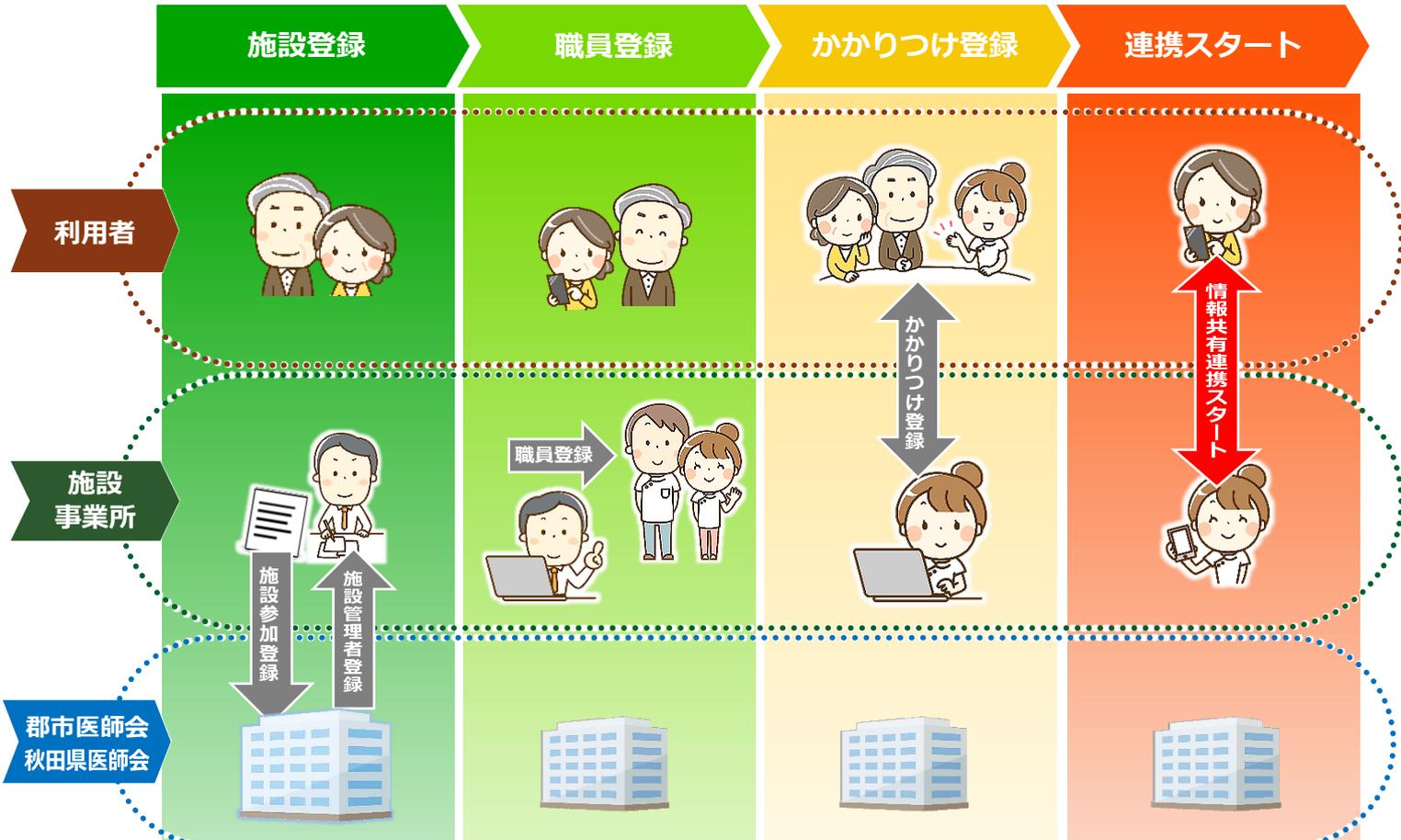


GOOD DESIGN AWARD 2018

**グッドフォーカス賞 [地域社会デザイン]**

ナラティブブックは、今、脚光を浴びる「非対面・遠隔コミュニケーション」システムのひとつです。

# コンセプトは ——— 「寄り添うこと」



事務局のホームページから「ナラティブブック施設利用申込届」をダウンロードし、必要事項をご記入の上、所属する地域の事務局までご郵送ください。

2週間以内にナラティブブック事務局より施設管理者登録のメールが届きますので、画面の案内に従って登録を完了してください。

施設管理者の登録が完了したら、職員を登録します。

「施設管理」>「施設」と進むと職員宛てに職員登録のための案内状を作成する項目があります。

職員のメールアドレスなどを記入して送信してください。

メールが届いた職員は画面の案内に従って登録を完了してください。

利用者を登録（かかりつけ）します。かかりつけを行う権限を持つ職員（かかりつけ管理者）でログインして、「施設管理」>「かかりつけ」と進むと、利用者を登録するための画面が開きます。

**施設からかかりつけ案内を出す場合は**、「案内状の送信」を行います。

**利用者からかかりつけ依頼を出す場合は**、利用者に「施設番号」を渡し、利用者から依頼状が届くのを待ちます。依頼状は「依頼状の受信」欄に届くので、そこから承認/拒否を行ってください。

かかりつけの登録が完了すると、連携がスタートできます。

患者さんにかかわる他の事業所の方も誘って多職種で連携していきましょう。



※ 各手順の説明は下記をご覧ください。

- ▶ 運営主体ホームページのナラティブブック秋田のページに記載の動画マニュアル
- ▶ ナラティブブックにログインした後メニューに表示されるヘルプ



# 「ナラティブ」=「ものがたり」と「語り」を中心に

## 地域包括ケアの実現には

地域包括ケアの実現には、地域に住まう方々が、“自分らしい暮らし”を継続していける環境作りが必要です。患者さん自身の生き方や想いを支え、“生きる”ための支援には、患者さんを中心とした情報の共有とその方の生活へのフィードバックが欠かせません。

また、効率的で効果的な医療や介護サービスの提供には、患者さんに個別最適化された処置とコミュニケーションが求められます。一方的な情報伝達、指示、報告ではなく、共有した情報を患者さんの生活に還元できるような仕組みを構築することが求められています。

## ナラティブブックで地域包括ケアの実現

### ナラティブブックのアドバンテージ

- ① 本人が主体となって情報を管理する
- ② その方の「ナラティブ」を記録する
- ③ 本人と本人が許可した医療・福祉・介護従事者が記録できる
- ④ 本人の想いが伝わる



### ナラティブ：「ものがたり」と「語り」を記録



### 生活と治療を自宅で継続するために大切な情報の共有

家族や医療・介護従事者は、患者さんの気持ちに添った支援をするために、ご本人の想い、気持ちを聞きたいと思っています。また、日々の生活や治療を理解しないと、患者さんに寄り添えません。

生活と治療をみまもるために共有したい情報は、患者・家族、医療福祉介護従事者の声を集めた「共有したい情報」に関する**報告書**にまとめられています。

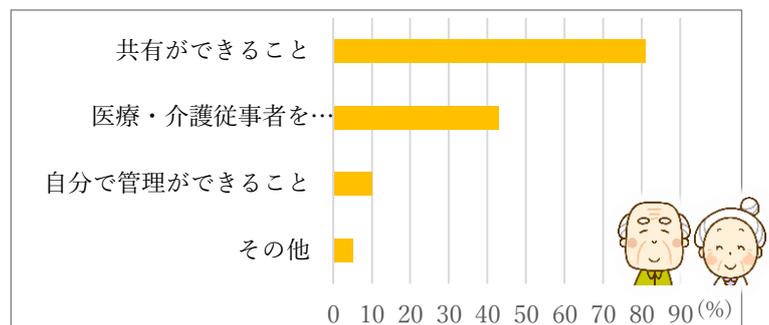


### ナラティブブックへの声

ナラティブブック秋田がよいと思った点について、生活者向けの説明会に参加された8割の方が「共有できること」を良い点として挙げていました。

そのほかにも、「医療・介護従事者を身近に感じられるところ」と答えてくれた方も多く、先生方とのコミュニケーションをもっととっていきたいと感じている方が多いことがわかりました。

### ナラティブブック秋田がよいと思った点 (有効回答数：21)



(平成29年第1回患者・家族向け説明会 7月22日/にかほ市総合福祉交流センター「スマイル」)



## 医療・介護スタッフと情報共有

- 患者さんに関わる人たちとご本人・ご家族を交えてコミュニケーションが取れます。
- みまもっている家族や医療・介護スタッフを一覧で見ることができます。
- 写真を使って情報共有することができます。



日	10/1	10/2	10/3	10/4	10/5	10/6	10/7	10/8	10/9	10/10	10/11	10/12	10/13	10/14	10/15	10/16	10/17	10/18	10/19	10/20	10/21	10/22	10/23	10/24	10/25	10/26	10/27	10/28	10/29	10/30	10/31
薬																															
診察																															
訪問																															
食事																															
入浴																															
排便																															
尿量																															
体温																															
血圧																															
脈拍																															
呼吸																															
酸素																															
体重																															



## 患者さんの家族も参加

遠くにいたり、帰りが遅かったりして、なかなか連絡の取りにくい家族とも、日常の何気ない連絡を取ることが出来ます。



## 患者さんのことで 多職種が共有しておきたい事

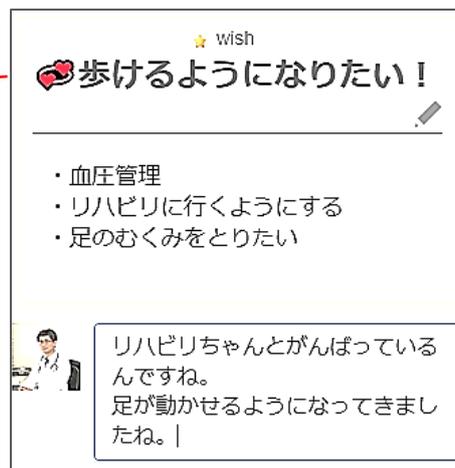
症状のことや体調のこと連絡事項などを多職種  
で共有します。



必要な情報は掲示板に  
書いておけます

## 患者さんの生活や想いを共有する

患者さんそれぞれに合った医療・介護のため  
に、患者さんの想いや夢、希望、治療の目標  
について、みんなで書いていき目標を共有し  
ます。





トップページ



画面切替え

画面が小さい端末では、画面を切替えて表示します。



タイムラインボタン  
タイムラインが表示されます  
"困った時もここをタッチ"



掲示板

タイムライン

家族・かかりつけ



"タグ"で記事を集める

1

タグを選んで  
記事を集めることができます。



"投稿者"で  
記事を集める

2

投稿者を選んで記事を  
集めることができます。



"カレンダー"で  
記事に飛ぶ

3

カレンダーで選んだ日付の  
記事に飛ぶことができます。



6



info (インフォ)

利用者さんに関わる基本的な情報を  
記録し共有することができます。



4



nudge (ナッジ)

"ナッジ"とは……"さりげないおせっかい"の事です。



関係者で、注意して確認  
しておいてほしい投稿を掲  
示板に貼り付けられます。



掲示板に貼り付けられた  
ナッジをタップすると、タイ  
ムラインの投稿に移動し  
て全文が見えます。

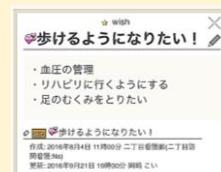
5



wish (ウィッシュ)

利用者さんの想いや夢、希  
望、治療の目標を書きます。

自動でタグも作成されます。



wish に投稿を書く場合は、  
wish を開いて書き込むか、タグ  
を選択してください。

7

## 返信 返信

返信 をタップして、投稿に対して返信を書くことができます。



10

## 写真から探す

投稿した写真の一覧を表示



写真をタップして写真を拡大表示



をタップしてこの写真を載せた記事を表示



8

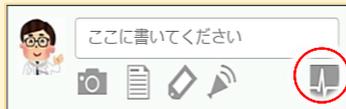
## 会話表示

をタップすると、会話を通して観ることができます。



9

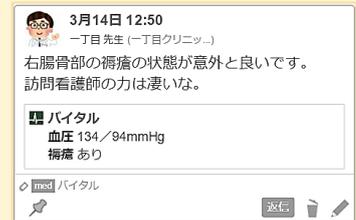
## バイタル



をタップしてバイタルを入力するフォームを表示



入力したい項目に記入またはチェックをし [OK] ボタンをタップ



タイムラインにバイタル情報付きで投稿ができます。

11

## お薬情報

をタップすると、お薬の処方情報を記録したり見ることができます。



12

## 本人曰く 本人曰く

本人曰く をタップすることで、本人のコメントを代理で入力できます。



タップすると代理入力モードになります。



# FAQ

## Q1 ナラティブブックを利用できる医療福祉介護施設は？

在宅医療・介護 ICT 連携促進事業 -ナラティブブック秋田- に参加している医療福祉介護施設であれば利用することができます。詳しくは一般社団法人秋田県医師会事務局までご連絡ください。

## Q2 ナラティブブックで共有する情報って？

ご本人から同意が得られた情報であれば、基本的に共有することができます。  
地域で活躍する先生方の声をまとめた「共有したい情報」に関する報告書もご参考にしてください。

## Q3 メリットは？

ナラティブブックでは、ご本人が管理するナラティブブック上の情報を、ご本人が許可した医療福祉介護施設が共有し、その場でコミュニケーションすることができるシステムです。

- ① 多職種が聞き取ったご本人やご家族の情報を共有できるので、一人ひとりに合った医療福祉介護サービスを提供することが可能です。
- ② 多職種からの情報提供を、インターネットを利用して、訪問する前に把握することができるので、事前準備をすることが可能となり、限られた時間をより有効に活用することが可能です。
- ③ 遠方で暮らしているご家族も参加していただければ、情報の共有が図れるので、ご家族の安心感が高まります。

## Q4 情報の入力に手間はかかりませんか？

Web ブラウザーを介したシステムのため、テキストの貼り付けや画像のアップロードなど簡単に行うことができます。また、iPad や iPhone でも利用することが可能なので、写真をその場で撮ってアップロードすることも可能です。

## Q5 ご本人から同意はどのように取得しますか？

ナラティブブックシステムはシステム上でご本人の同意が無ければ、ご本人の情報を閲覧や書込みする事ができないシステムです。そのため、ご本人もしくはご本人から委任された方がシステム上で、医療福祉介護施設ごとに許可をすることが必要です。。

## Q6 必要な機器は？

ナラティブブックを見るためには、インターネット環境に接続できる機器が必要です。

- ① Windows PC の場合：推奨 Web ブラウザは Google Chrome です。
- ② Mac PC の場合：推奨 Web ブラウザは Safari と Google Chrome です。
- ③ iPad、iPhone の場合：推奨 Web ブラウザは Safari です。

※ 必ず、コンピューターウイルス対策を行ってください。



## お問い合わせ

ナラティブブック秋田への参加のお申し込みは、秋田県医師会の事務局かお近くのナラティブブック秋田参加施設の方にお尋ねください。（参加施設はホームページでご確認いただけます。）

その他わからないことがありましたら、一般社団法人秋田県医師会事務局までお問い合わせください。

〒010-0874 秋田県秋田市千秋久保田町 6 番 6 号 秋田県総合保健センター4 階  
TEL：018-833-7401（代） FAX：018-832-1356

秋田県医師会 > ナラティブブック秋田

URL：http://www.akita.med.or.jp/nb-akita/



NARRATIVE BOOK AKITA  
ナラティブブック秋田